

さてっぷ



アスカーラとは…大野城まどかぴあ男女平等推進センターは、4/6(土)のリニューアルオープンに伴い、愛称を募集しました。アス+スカーラの造語。アスは明日・未来の意味で、スカーラはイタリア語で、階段やはしごの意味。明日からみんなで1歩づつ階段を上がっていくように男女平等推進をしていきましょうという意味です。これからは、アスカーラと呼んでください。



まどかぴあの七夕飾り 願い事はなあに・・・

▼CONTENTS▼

- ・事業レポート
- ・アスカーラ 講座・イベント案内
- ・キッズルームでこんにちは
- ・この数字って なあに？
- ・素敵な男女(ひと)に会いました！
- ・相談室のご案内
- ・ひとりごと
- ・今月のアスカーラ

男女共同参画条例制定記念講演会

「アフガニスタンに生まれていたら」

日 時:5月11日(土)

講 師:喜多 悅子さん

(笹川記念保健協力財団理事長)

・前日本赤十字九州国際看護大学学長)

なんてことが。。。

2001年2月、世界に配信されたバーミヤンの大仏爆破の映像に衝撃を受けた一人です。どんなに無信心でも、東大寺が破壊されたとしたら日本人の大半は胸の潰れるような思いをするでしょう。1400年前に中国からインドへの旅の途中でバーミヤンに立ち寄った三藏法師は、「伽藍が立ち並び、僧侶の数は数千人にのぼり、大仏は黄金に輝いていた」と記録したそうです。因みに、バーミヤンは2003年7月ユネスコの世界遺産に登録され、修復と保存に向けた活動が始まっています。

著名な講師で得るもの満載の記念講演に、今年は「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれた喜多悦子さんをお招きしました。1988年に国立国際医療センタ

ー厚生技官としてパキスタンに派遣され、アフガニスタン難民救済に尽力された経験から標題は「アフガニスタンに生まれいたら」。まずはこれと言った予備知識のない受講者に向かって、19世紀の英露

のグレートゲームから2001年11月のボ

ン合意（アフガニスタンの和平と復興推進のための国際会議）までの大まかな説明がありました（以下、アフガン）。古代には栄華を誇った王国も、霸権争いや紛争が刻んだ悲惨な近代史に翻弄されて、難民多数の世界最貧困の一つと変わり果てています。用意されたレジュメには最貧国と富裕国の差を示す表がありました。5歳までに死亡することもが日本4人に対してアフガンでは257人（千人に対して）、妊娠婦死亡は日本5

人に対してアフガン460人（10万人出生に対して）。とりわけ想像もつかない現象が識字率、男性51%に女性21%。喜多先生は、現地で巡り会った8歳の利発な少女アジザイがどんな女性になっているかと思いを馳せます。が、果たして生きているだろうかとも。「人は生まれるところも、時も選べない」しかし、「何処に、何時生まれるかによって、大きな違いを押し付けられている」との印象を強く持たれたそうです。



熱心に聞き入る老若男女

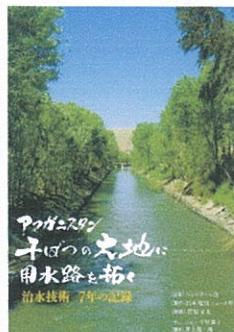
昨年11月、筆者は西南学院大学チャペルで上映された「アフガニスタン 干ばつの大地に用水路を拓く」（※注）を鑑賞しました。際限のない医療援助の中から、現状の根源を井戸や用水路に絞ったペシャワール会。上映会に先駆けて読んだ「医者、用水路を拓く」（中村哲著 石風社）には、いたく感動。映像では、2003年には砂漠化していた大地が緑の農地に塗り替えられる変遷に目頭を熱くしました。郷土が誇る中村哲氏こそノーベル平和賞に最も近いと、尊敬の念を禁じ得ません。

「百の診療所より一本の用水路」と説く中村医師に対して、喜多先生はまず教育による識字率アップを強調されます。よりよい社会を目指す共同参画の立場から言えば、外出もままならないアフガンの女性（男性も含めて）が実情を見つめる機会を持つ……ここに第一歩があるはず。テロの温床となる国家間の格差、私たちの無関心に反省です。

（情報サポートー 山口 郁子）

（※注）

同名DVDより抜粋



「百の診療所より一本の用水路を！」戦乱の干ばつのアフガニスタンで、無謀とも思える土木工事に挑んだ一人の日本人医師・中村哲。2003年3月から7年の歳月をかけて全長25.5キロの用水路を完工、3000ヘクタールの農地が甦った。現地農民の自立のために近代工法を最小限に抑え、日本の江戸時代に完成した伝統工法を採用しての治水事業は、農業土木の原点とも評価される。戦乱の地に真の平和をもたらすものは何か、静かに問いかける7年間の記録。

2013年7月のアスカラ主催講座のご案内

今年の夏は、ずっと気温が高そうな気配です。梅雨入りは早かったのに雨の音もなかなか聞こえず、かねてから言われている電力不足に加えて水不足も心配ですね。

そんなキビシイ夏をアスカラの講座で「ホッ」とひと息。ご参加をお待ちしています。



8/31 (土)

第16回 男女平等推進センター アスカラ フェスティバル 「出逢い・夢・感動」



今年もフェスティバルの季節がやってきました。
老若男女、誰もが役割を持ち、前向きに輝いて生きていけるまち…。
そんな心豊かなまちづくりについてともに考えましょう！

<第1部>トークショー 13:00~14:00

「わたしのいろ あなたのいろ」

出演：吉行 和子さん（俳優）・聞き手 林田スマ



<第2部>映画上映 14:15~16:15（予定）

「人生、いろどり」（2012年/日本/112分）

出演：吉行 和子 富司純子 中尾ミエ 藤竜也、他

<料金> 前売 1,000円 ○全席自由

当日 1,300円 ○チケット発売日 7月2日（火）



<会場> まどかぴあ ○託児あり（1人600円）

大ホール、他 ○手話通訳・車いす利用は事前申込み必要

◆男女平等推進センターフェスティバルは一般公募による実行委員会が企画運営しています◆

日 時・会 場	講 座・イ べ ント	講 師・テ マ・料 金 な ど
①7月4日(木) 14:00~17:00 202 会議室	接客力向上のためのマナーと コミュニケーションセミナー 接遇マナーや電話対応を学んで、就活や仕事のスキルアップに活かしませんか？企業やお客様が求める人材をめざしましょう！ ※共催:大野城市商工会議所	<講 師>澤田 知子さん (麻生教育サービス株式会社 講師) <定 員>①②とも30名 <参加費>無料 <対 象>就職活動中の方や窓口業務や販売営業などの職種の方など 住所・性別は問いません
②7月11日(木) 14:00~17:00 304 会議室		
7月29日(月) 10:00~11:30 多目的ホール	まどかぴあ こどものくに事業 親子と託児サポーターとの交流会 現在託児を利用している親子、これから託児を利用してまどかぴあのイベントや講座に参加してみたいと思っている親子を大募集！	<内 容>歌遊び、読み聞かせ、親子体操 託児サポーターとの座談会 託児でお出ししているおやつの試食もあります <定 員>親子50組 <参加料>無料 ※ママポケット…まどかぴあ主催の講座やイベントの託児を担当するボランティアグループ

講座、イベント等のお申し込み・お問い合わせは
★男女平等推進センター アスカラ★

〒816-0934 大野城市曙町2丁目3番1号

TEL (092) 586-4030 FAX (092) 586-4031

ホームページ <http://www.madokapia.or.jp/>

開館日時/月曜日～金曜日 9時～19時 土・日・祝日 9時～17時
閉館日/第1・3水曜日 年末年始/12月28日～1月4日

右下のマークのある講座・イベントは託児が利用できます。

開催日の1週間前までにお申し込みください。

・1人1回 600円

・満1歳～

小学校就学前まで





<利用時間>
10:00~15:00

<場所>
まどかぴあ3階

※予約はいりません
※参加料は無料です
※未就学児が対象です

今月のお楽しみ情報

○7月2、9、16、23日(火)10:30~

担当:おひざでだっこ

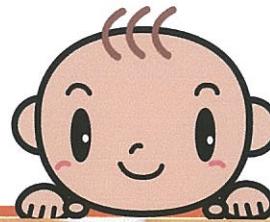
「おはなしのへや」

ぴよぴよ(妊娠中・0歳児)第1・3火曜
よちよち(1・2歳児) 第2・4火曜

○7月24日(水)10:30~

担当:大野城こども劇場

※毎週木曜日10:30~12:00は、
まどかぴあの託児でおなじみの託児
センター“ママ・ポケット”的見守りがあ
ります。ゆっくり子どもさんと遊ぶ時間を
楽しんでください。



今月の元気キッズ!

元気に楽しく遊べました。ママ・ポケットさ
んともいろんなお話を出来ました。
来てよかったです！(ママ・1才と3才の姉妹)

ご存知
ですか？

30.7%

フルタイム労働者の中位所得における男女賃金格差を比較
すると女性の賃金は男性より30.7%低いという結果が出まし
た。(ちなみにアメリカは20.1%、スウェーデンは15.4%)

また、既婚男性の5割強、未婚男性の4割が「家事は主に
妻にしてほしい」という性的役割分担意識を持っています。
しかしながら、妻の収入が高ければそうでもないという結果
が出ています。妻の収入が①100万~200万と②500万~800万
の層を比較してみると、①の「家事は主に妻にしてほしいとは
思わない」「あまり思わない」男性の割合が18.2%に対して②
のそれは43.8%と2.5倍多くなります。

女性の収入が男性の性別役割分担意識と密に関係していると
いえそうですね。

資料: OECD (2011.4) Family data base

「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告書 2012年内閣府

素敵な男女(ひと)に会いました！男女平等推進センター アスカーラ フェスティバル実行委員会の皆さん

男女平等推進センター アスカーラでは、センターの開館を記念して毎年8月にフェスティバルを開催しています。このフェスティバルは、一般公募の実行委員会形式で、前年度の3月から内容についての検討会議を何度も行い、市民の皆さんとの手で一からつくりあげていくものです。

今年は、徳島の典型的な過疎の山村を舞台に、年齢を重ねても、前向きに「いきいき」と暮らす女性たちの活躍と友情を描いた映画「人生、いろどり」の上映。そして主演の吉行和子さんと林田まどかぴあ館長とのトークショーを行います。市内で活動する団体さんの夢バザーも楽しみです。

では、実行委員の皆さんから一言。

「皆さん、8月31日土曜日、夏の一日をフェスティバルでお楽しみください。たくさんのご参加をお待ちしています。

チケット発売は7/2(火)から、まどかぴあ1階総合案内で行います。よろしくお願いします！」



あなたとわたしのための元気塾①
「今から始まる人生の棚卸
～より自分らしく生き活きて～」

日にち：6月1日(土)
 講 師：宮崎佐智子さん
 (暮らしのコーディネート ソートフル代表)

表題のイメージから、先生は年配の女性ではないかと想像していたら、自分や家族のピンチをチャンスと

捉え、遺品整理士、睡眠改善インストラクターなどのたくさんの資格を取ることでそれを乗り越えた自信に裏付けされた明るさをもつ、はつらつとした方でした。



ピンチはチャンス

最初に先生から出された質問は、

- ◆これまで「ピンチ」だと思った体験は？
 - ◆私にはこんな特技がある（長所）
- これを隣の席同士で伝え合い、それが自己紹介にもなり和やかな雰囲気で始まりました。この質問で経験から学んだことを振り返ることが出来たうえ、
- ピンチは乗り越えられるという強い気持ち
 - 経験したことは無駄ではない
 - あきらめずに頑張っていると見てくれている人は必ずいる
- などを気づく作業もできました。

才能は誰にでもある

次の質問は、

- ◆自分の好きなところは？嫌いなところは？
- 自分のことをもっとよく知るために、コミュニケーション心理学でよく話題になる『ジョハリの窓』と呼ばれる心を四つの窓に分けて考える方法の紹介がありました。図で示すと右上図のようになります。解放された窓を大きくすることで、自分のことを良く知つてもらえることになります。

ところで『才能』とは？と考えるといろいろな捉え方があり、有識者が格言や名言を残していますが、未知の窓の領域=無意識に繰り返される思考・感情・行

動パターンから何かを生み出す力かもしれません。才能は誰にでもあるともいえるのではないか。どうでしょうか。

ジョハリの窓 (ウィキペディア「ジョハリの窓」参照)
 自分に分かっている 自分に分かっていない

I 他人に分かっている	II 他人に分かっていない
開放の窓 「公開された自己」 (open self)	盲点の窓 「自分は気がついていないものの、他人から見られている自己」 (blind self)
III	IV
秘密の窓 「隠された自己」 (hidden self)	未知の窓 「誰からもまだ知らない自己」 (unknown self)

夢・希望・志をもつ

人生の棚卸の対象は、物・思考、情報、時間+お金、パートナー、人間関係。そして手放す基準は、期限、思い入れなし、役に立っていないものだそうです。子どもの独立や自分や配偶者の定年などの転機と呼ばれる時期にこだわらないで、体力、やる気、判断力、+身内の手伝いがあるうちに始めることが大切です。それには、エンディングノート、スターティングノートで人生のシナリオを書いて『見える化』するとわかりやすいそうです。遺言書代わりのエンディングノートはよく聞きますが、若者向けと思っていたスターティングノートが棚卸に役に立つのは意外でした。確かに10年後20年後の生活を考えるなら、中高年から始めるスターティングノートも必要ですね。今までの私が最も苦手な言葉=整理整頓。まだ使える、もったいないとためこんだモノが、家にも体(脂肪)にもあふれています。これからは今回勉強した、

<スターティングノートの中の 7つのF+1 >

ファイナル=人生の目標、仮のゴール

ファミリー=配偶者、家族、両親

フィールド=活動の場、何がしたいか？

ファクトリー=能力、技術、何ができるか？

ファイナンス=財産、お金、生活必要資金

フレンド=友人、知人、誰が本当の友達か？

ファイト=元気、やる気、心と体の健康

+1のフォーゲット=昔の事は忘れ、人生リセットをしっかり頭に刻み、身も心も時間・空間もすっきりシンプルイズベストでセカンドライフを過ごしたいと思います。

(情報サポートー 森)

※40代からのスターティングノート(関眞次著)参考



7月の男女平等推進センター

日	曜	予 定
1	月	再就職のためのパソコン講座
2	火	再就職のためのパソコン講座
3	水	休館日
4	木	スキルアップ 接客セミナー①
5	金	パパ・ママのための読書タイム① 再就職のためのパソコン講座
6	土	あなたとわたしのための元気塾②
7	日	
8	月	再就職のためのパソコン講座 託児サポーター定例会
9	火	再就職のためのパソコン講座 啓発サポーター定例会
10	水	再就職のためのパソコン講座（修了式）
11	木	男女共生講座① スキルアップ 接客セミナー②
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	休館日
18	木	
19	金	パパ・ママのための読書タイム② 情報サポーター編集会議
20	土	子育てを楽しもう！イクメン応援講座②
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	事業サポーター定例会
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	親子と託児サポーターの交流会
30	火	
31	水	

★男女平等推進センター アスカーラ

4月から業務時間が変更になりました★

平日 9:00~19:00

土日祝日 9:00~17:00

相談のご予約・お問合せは…

☎092-586-4035

☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

相談は無料です。まずはお電話してください。

■総合相談 ■ 月曜～金曜 9時～17時

※土・日・祝日と休館日はお休みです。

面接相談（要予約）と電話相談ができます。

■臨床心理士による相談 ■ 火曜・木曜 月4回
面接、電話相談。予約してください。

生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、DVの相談など、気持ちの整理をしませんか。
臨床心理士が相談を受けます。

＜今月の相談日程＞

7月 4日・18日・25日（木）、9日（火）

■法律相談 ■ 毎月第1～4木曜日 13時～16時
面接相談のみ。予約してください。

弁護士が相談を受けます。

■おしごと相談 ■ 毎月第2水曜日 10時～12時
面接相談のみ。予約してください。

福岡県福岡労働者支援事務所の労働相談員、
就業アドバイザーが相談を受けます。

ひとりごと 最近、団塊世代は勿論、若いお父さんの間でも「男の料理」挑戦云々をよく耳にする。私も遅れてはならじと、「男の料理」と云ったら、“蕎麦でしょう!!”“いつやるの？”“今でしょ”と、<蕎麦打ち初級三回コース>に挑戦。

初回から、初級者には難しいといわれる「十割り蕎麦打ち（そば粉だけ）」を体験。そば粉に水を均等に混ぜ合わせる水回し・延し・切りで、蕎麦の出来上がり。初めてにしては、うまく出来ましたが、茹でたら思ったより麺が短く、江戸風に啜ることは出来ませんでした。しかし蕎麦の風味と味は、絶品！

二回目は、江戸風に食べられる出来映えで腕前の上達にちょっぴり自信。これなら、孫の“おいしそう”的な声と笑顔が見られるでしょう。

それに、蕎麦打ちは“泥んこ遊び”に似ていますので、小さい孫と一緒に……楽しみです。

（情報サポーター しもおおりだんしゃく）



<編集>男女平等推進センター情報サポーター <発行>大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカーラ

〒816-0934 福岡県大野城市曙町 2-3-1

TEL / 092 (586) 4030 FAX / 092 (586) 4031

相談専用電話 / 092 (586) 4035 ホームページアドレス <http://www.madokapia.or.jp/>